

赤十字 しずおか

Japanese Red Cross Society SHIZUOKA

2024 vol.136



日本赤十字社

回覧

いのちとこころを
つなぐ・むすぶ



多くの人々の思いを結集し

赤十字の理想とする人道的任務を達成することを、

「人間のいのちと健康、尊厳を守ります。」と表現しています。

静岡県支部は、それぞれの特技や技術を持つ赤十字奉仕団の支援を受けながら理想を追求しています。

赤十字活動をサポートする赤十字奉仕団!

赤十字奉仕団は、

市区町ごとに結成された「地域赤十字奉仕団(40団)」
専門技術や特技をもつ人で結成された「特殊赤十字奉仕団(8団)」
青年や学生で結成された「青年赤十字奉仕団(1団)」
県内では49団約5,500人の方々が赤十字の活動を支えています。

注:特殊奉仕団は、災害時に情報収集を行う無線奉仕団、講習事業を支援する安全奉仕団、水の事故防止を訴える水上安全奉仕団、情報冊子の点字作製をする点訳奉仕団、イベント等で臨時救護活動を行う看護奉仕団・柔道整復師奉仕団、学校での赤十字思想に尽力する青少年赤十字賛助奉仕団、特技を活かし赤十字活動を広める芸能奉仕団があります。

県支部は、災害時にインフラが途絶えた中でも食事を確保する1つの方法として包装食袋を使用した炊き出し*を推奨しています。11月現在、自治会や町内会等を対象とした「炊き出し出張講座」を県内7会場154人に実施しています。

地域赤十字奉仕団は、

包装食袋で調理する際に破裂しないための空気の抜き方や縛り方、大人数で調理ができる炊き出し釜や家庭用の鍋での調理方法を伝え、参加した地域住民はカレーやオムレツ等の炊き出しを実践しました。

*包装食袋を使用することで、衛生的に調理ができ、お皿やスプーン等を使わずに食事が可能



包装食袋の使い方を伝える地域奉仕団員

奉仕団員の声

いのちの糧となる食事を確保できる調理方法をさらに広めるため今後も活動を続けていきます!

受講した自治会長さんの声

包装食袋で作ったご飯は出来立てで温かくおいしかったです。災害時でも、包装食袋を使用して炊き出しをやってみたいと思います!

県支部は、「救急法講習」で学んだいのちを救うための知識と技術を、競技を通して再確認していただくことで技能を向上させることを目的として10月26日に「救急法競技会」を開催しました。

様々な赤十字奉仕団は、

競技会を円滑に進行するために、会場の運営や司会進行、審判、競技の準備などを行いました。

奉仕団員の声

様々な奉仕団員が集まったことで、これだけ多くの人たちが赤十字活動をサポートしているのかと改めて認識しました。

競技会参加者の声

失敗してしまっていたところを当日には直せて良かったです。



競技の採点をする奉仕団員

県支部は、水の事故からいのちを守るための知識と技術も県民のみなさまに伝えています!
本年度は、小中学校の児童・生徒を対象に「着衣泳」や「水に入らないレスキュー」の講習を県内40校約3,200人に実施しました。

赤十字水上安全奉仕団は、

延べ238人の団員が、服を着た状態でペットボトルなどを使用した浮き方などのいのちを守る方法や、溺れている人を身近にある棒などを使うことにより水に入らずに救助する方法等の講師を務めました。

奉仕団員の声

私は水難事故のニュースを見て、事故を少しでも減らしたいという思いを抱いて、今年は14回の着衣泳講習に参加しました。今後も水の事故防止を多くの人に伝えられるよう活動を続けていきます。



服を着たままでも浮く方法を伝える水上安全奉仕団員

県支部は、赤十字活動を県民のみなさまにより深くご理解いただくために、令和6年度はレイクハマナ・トライアスロン大会などのイベントで救援品の展示やAEDの体験会等を行い赤十字をPRしました。

青年赤十字奉仕団は、

赤十字の公式キャラクターであるハートラちゃんと共に来場者を呼び込み赤十字紹介ブースを盛り上げました。

奉仕団員の声

イベントではたくさんの人と接することが出来るのでやりがいを感じています。これからも、赤十字活動を広めるため盛り上げていきます!



呼び込みを行う青年奉仕団員

静岡県支部は、赤十字活動を支えてくださる奉仕団員等のみなさまに大変感謝しております。引き続き奉仕団やボランティアの協力を頂きながら様々な活動を展開してまいります。



赤十字奉仕団員 募集中!
TEL: 054-252-8131
mail: shibu@shizuoka.jrc.or.jp



詳しくはこちら!

CROSS TOPICS!

一般社団法人静岡県トライアスロン協会と パートナーシップ協定を締結しました!

この協定により、当支部は県トライアスロン協会主催の大会において、運営スタッフや参加選手に対し救急法等の赤十字講習を実施します。
県トライアスロン協会は、大会参加者に赤十字への寄付を募るチャリティーエントリーを実施します。
パートナーシップ協定を締結することにより、大会が発展し、県民のみなさまの健康増進や安全意識の向上につながることを期待しています。



PRESENT!

ハートちゃんハンカチタオルを 30名様にプレゼント!

以下を明記の上、WEB・メール・郵送でご応募ください。

- ①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③年齢 ④赤十字しずおかVol.136のご意見・ご感想
- ⑤赤十字しずおかで、今後取り上げてほしい情報

※回覧でご覧いただいた方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、[Vol.136希望]とお書きください。
なお、プレゼントのご応募と同時に申し込みいただく場合は、①～⑤を明記の上、応募締切日必着をお願いします。

WEB



応募方法

メール



応募締切

郵送

〒420-0853
静岡市葵区追手町44-17
日本赤十字社
静岡県支部組織振興課



令和7年2月28日(金)必着

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。

日頃より赤十字活動にご支援いただきありがとうございます!
支部の活動を、もっと知ってほしい!公式Xフォローをお願いします!
Xでは、救護活動、講習、青少年赤十字、ボランティアなど支部の活動を発信しています。

フォローはこちら



静岡県支部

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <https://www.jrc.or.jp/chapter/shizuoka/>



この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。

赤十字 しずおか

Japanese Red Cross Society SHIZUOKA
2024 vol.136



日本赤十字社

回覧

いのちとこころを
つなぐ・むすぶ



多くの人々の思いを結集し

赤十字の理想とする人道的任務を達成することを、

「人間のいのちと健康、尊厳を守ります。」と表現しています。

静岡県支部は、それぞれの特技や技術を持つ赤十字奉仕団の支援を受けながら理想を追求しています。